

令和5年度 上町中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日	生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
		国語	数学	英語	国語	数学	英語
3年	学校	114	68	57	45	4.7	8.3
	大阪市	—	67	49	44	5.2	11.0
4月18日	全国	—	69.8	51.0	45.6	4.6	9.6
							5.7

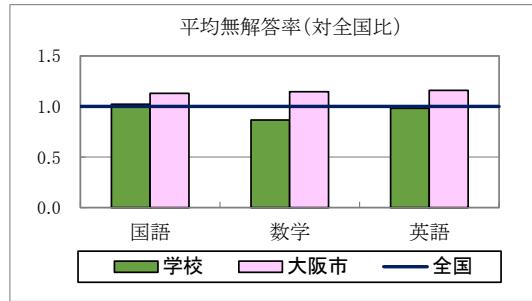
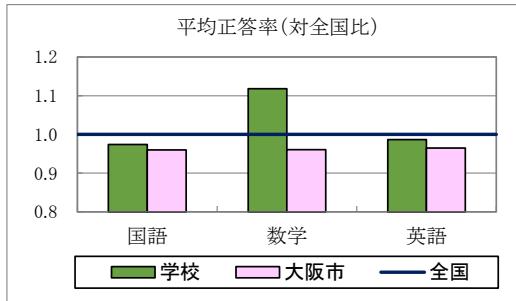
令和5年度 上町中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【全 体】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	英語
学校	68	57	45
大阪市	67	49	44
全国	69.8	51.0	45.6

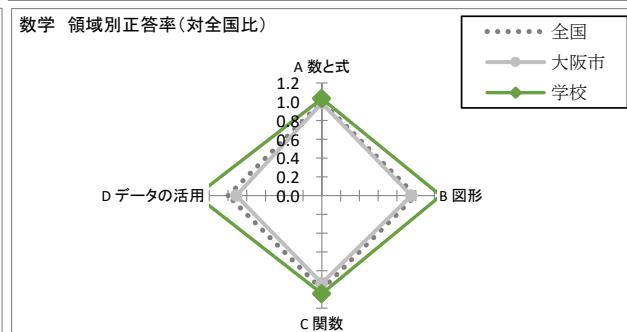
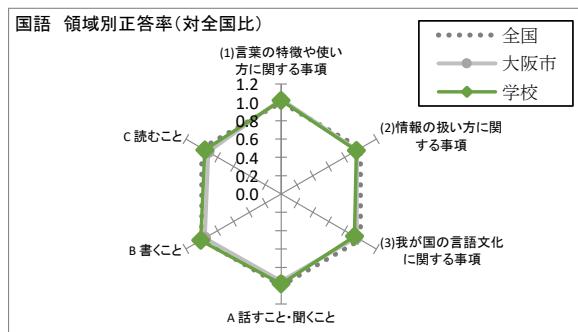
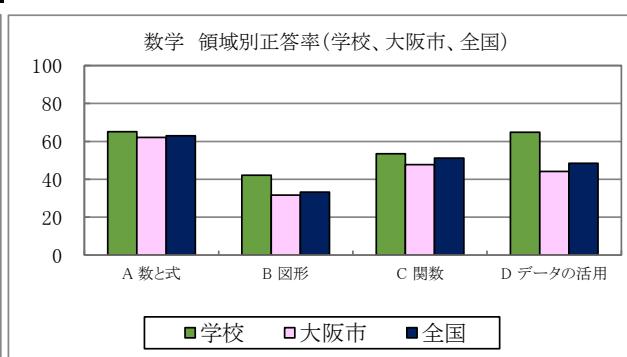
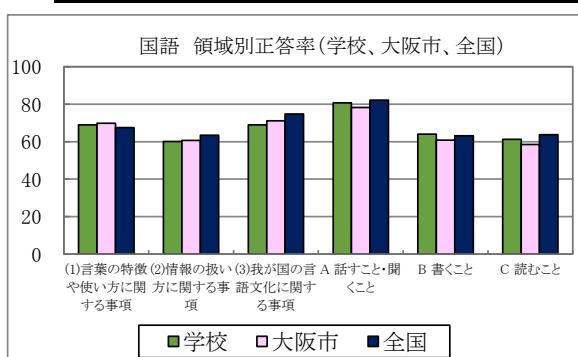
平均無解答率(%)		
国語	数学	英語
4.7	8.3	5.6
5.2	11.0	6.6
4.6	9.6	5.7



【国 語】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	68.9	69.8	67.5
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	60.1	60.7	63.4
(3)我が国の言語文化に関する事項	3	69.0	71.1	74.7
A 話すこと・聞くこと	3	80.7	78.2	82.2
B 書くこと	2	64.0	60.8	63.2
C 読むこと	4	61.2	58.5	63.7

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	65.1	62.1	63.0
B 図形	3	42.1	31.7	33.2
C 関数	4	53.5	47.8	51.2
D データの活用	3	64.9	44.2	48.5

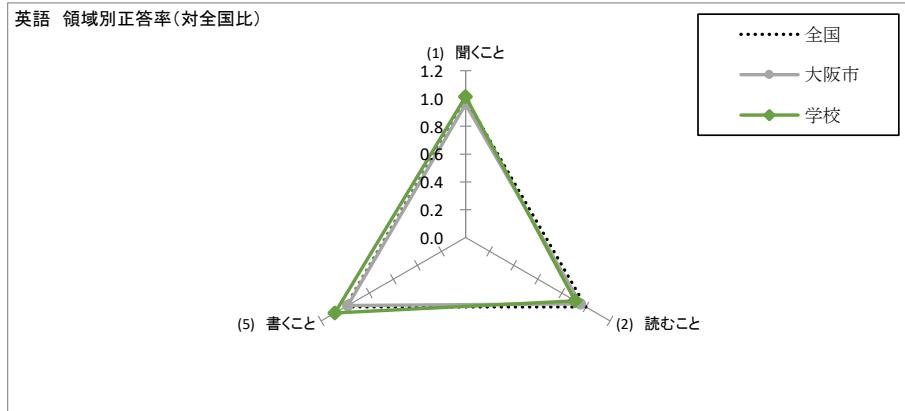
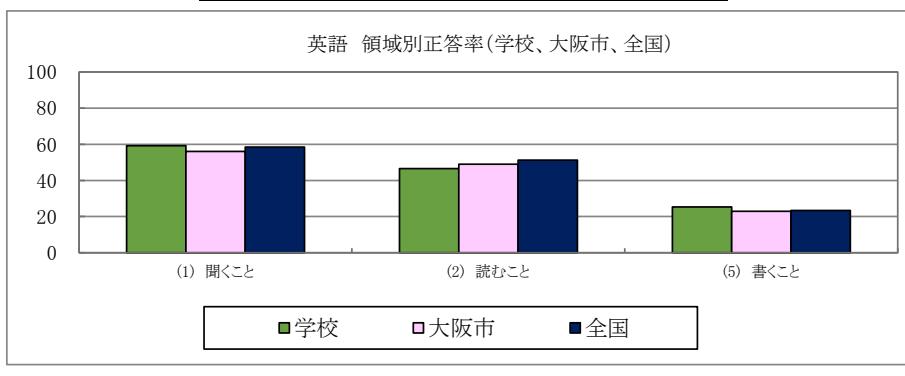


令和5年度 上町中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【英 語】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1) 聞くこと	6	59.2	56.0	58.4
(2) 読むこと	6	46.6	48.9	51.2
(3) 話すこと[やり取り]	0			
(4) 話すこと[発表]	0			
(5) 書くこと	5	25.4	22.9	23.4



令和5年度 上町中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

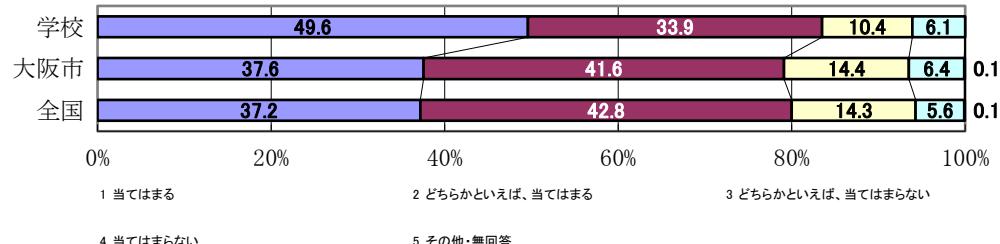
生徒質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

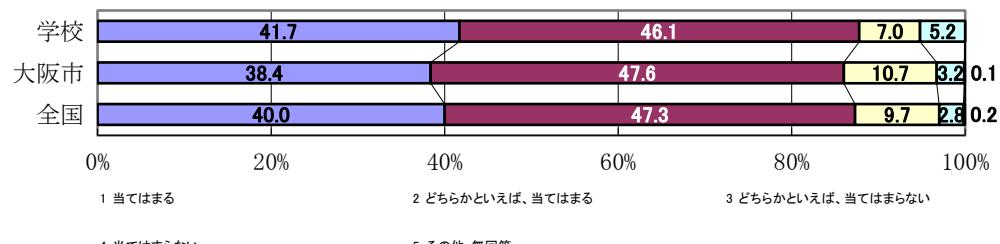
4

自分には、よいところがあると思う



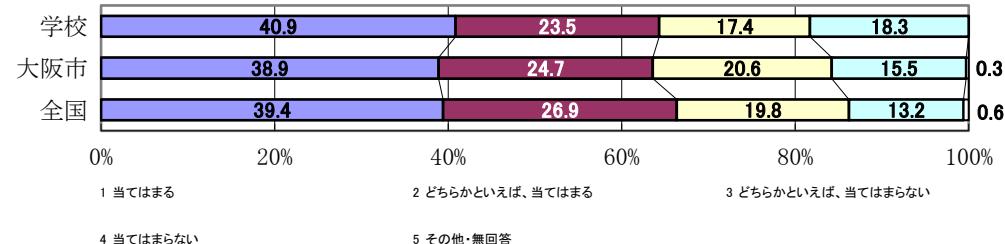
5

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う



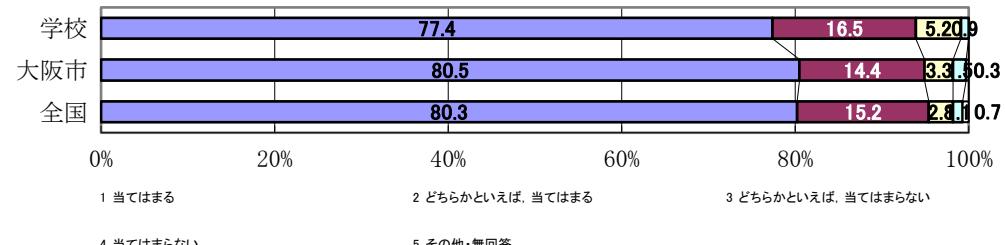
7

将来の夢や目標をもっている



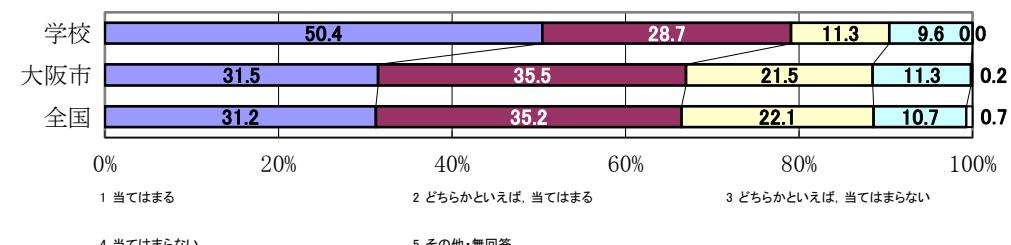
9

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思う



10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる



令和5年度 上町中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

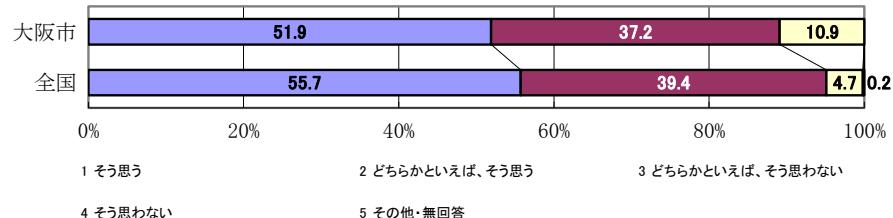
□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 □9 □10

質問番号
質問事項

9

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている

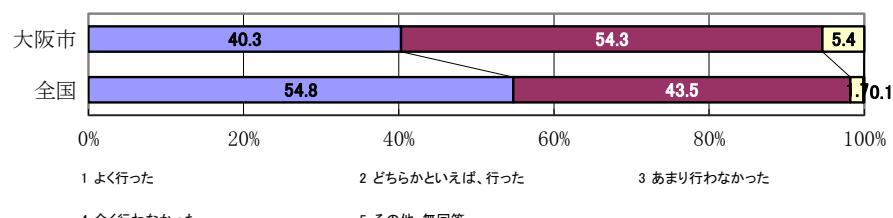
学校 「そう思う」を選択



13

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組を行った

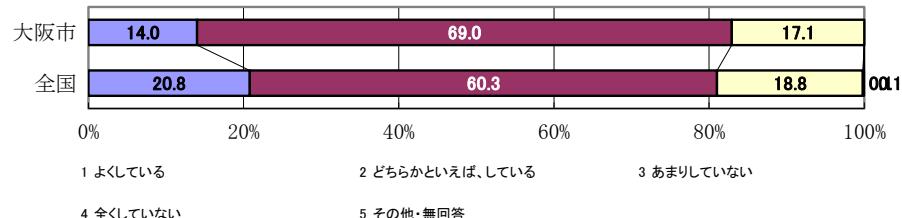
学校 「よく行った」を選択



24

個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している(オンラインでの参加を含む)

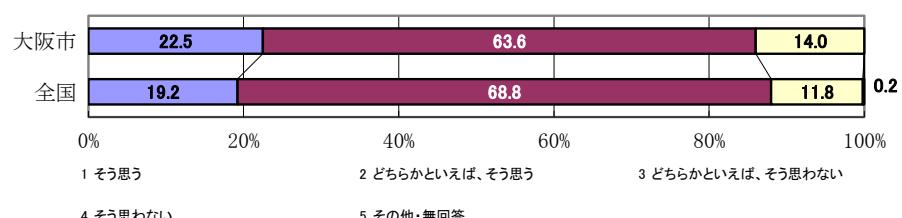
学校 「どちらかといえば、している」を選択



26

調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている

学校 「そう思う」を選択



28

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択

